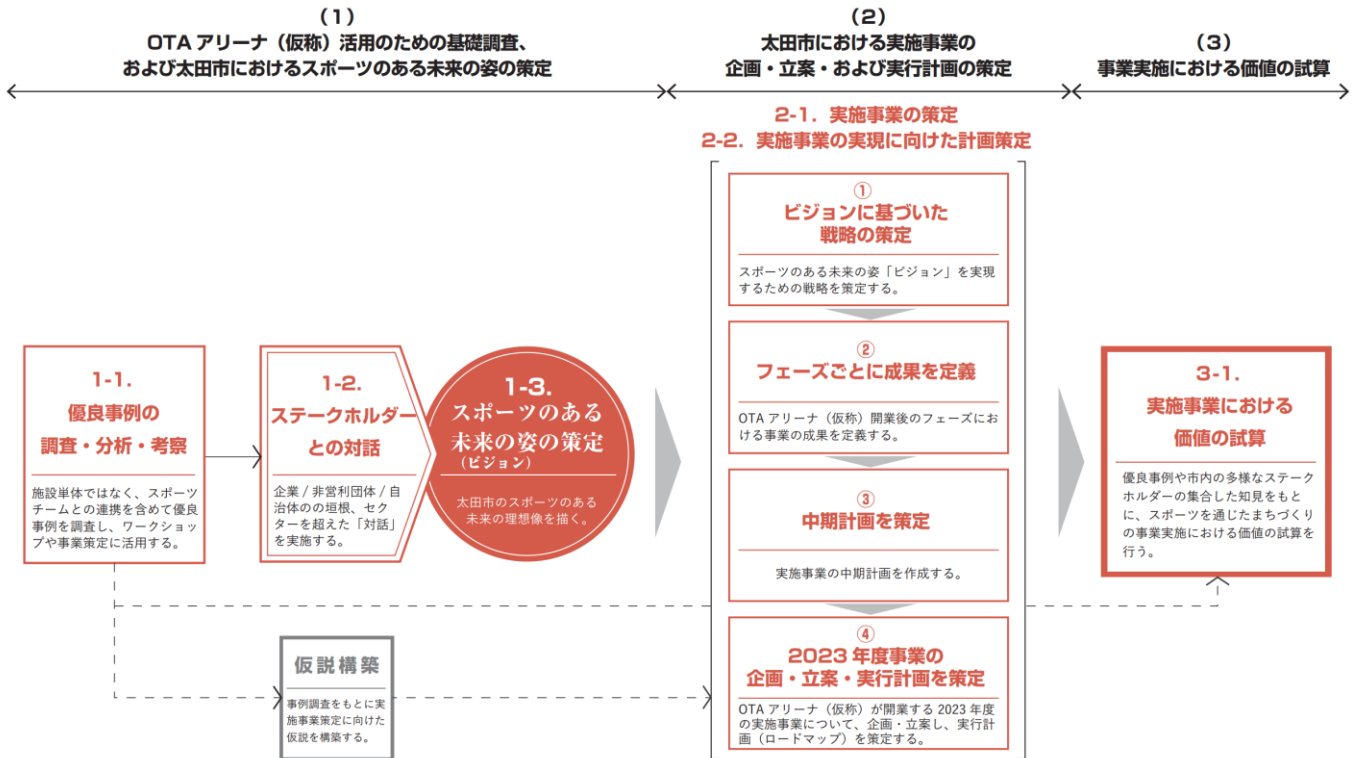


**OTAアリーナ（仮称）を核とした
まちづくりに関する調査・研究・企画立案業務
最終報告書**

(株)スポーツマーケティングラボトリー

2023年3月31日

業務概要



1-1. 優良事例の調査・分析・考察

J1リーグ・B1リーグに過去10年間で所属していたチームのホームスタジアム・アリーナ56施設に、同じく過去10年間で建設された13施設を加えた、合計69施設を対象に網羅的な調査を実施。調査対象から本調査の参考になると考えられる6施設と1公園についてはヒヤリングを含む詳細調査を実施。

1-2. ステークホルダーとの対話

「太田未来創造会議」として市民や関係ステークホルダーから参加者を募集し、「街の課題を考える」「理想の街の未来を描く」「アリーナやスポーツクラブがある暮らしを考える」というテーマで合計3回のワークショップを実施。

1-3. スポーツのある未来の姿（ビジョン）の策定

ワークショップの内容をふまえ、太田市において中期計画を含めたスポーツのまちづくりに関して目指す姿となるビジョンを策定。また、その内容を市民に広めるためのビジョンブックを作成。

2-1. 実施事業の策定・2-2. 実施事業の実現に向けた計画策定

ビジョンを実現し価値試算との整合性を取りながら、優良事例調査やワークショップの内容を踏まえて施策を検討。アウター向けとインナー向けの2方向で、8年間で2フェーズに分け中期計画を作成。

3-1. 実施事業における価値の試算

ここまでの調査・計画策定をもとに算定項目を選定し、アリーナ建設投資効果及びアリーナ観光効果について経済波及効果を調査。また今後の価値算出及び必要な調査手法について提示。

資料一覧

1-1. 優良事例の調査・分析・考察

- ・スタジアム・アリーナ調査 一覧
全国 69 施設について、自治体・施設概要・施設管理方式・利用チームの情報を一覧化した資料
- ・スタジアム・アリーナ調査 概要資料
「スタジアム・アリーナ調査 一覧」より、施設や自治体の属性別に対象施設をグラフで整理した概要資料
- ・スタジアム・アリーナ調査 駐車場調査
「スタジアム・アリーナ調査 一覧」より、駐車場に特化して調査した資料
- ・優良事例調査レポート 概要資料
以下の各施設について、施設概要及び特徴的なポイントを 3 点に絞ってまとめた資料
- ・優良事例調査レポート FLAT HACHINOHE・YS アリーナ
- ・優良事例調査レポート ND ソフトスタジアム山形
- ・優良事例調査レポート サンガスタジアム by KYOCERA
- ・優良事例調査レポート ミクニワールドスタジアム北九州
- ・優良事例調査レポート 沖縄アリーナ
- ・優良事例調査レポート 南池袋公園

1-2. ステークホルダーとの対話

- ・太田未来創造会議 報告書
太田未来創造の進行資料やワークシート、参加者のアウトプットについて取りまとめた報告書
- ・太田未来創造会議 第 1 回ニュースレター
- ・太田未来創造会議 第 2 回ニュースレター
各セッション後に参加者に向けて発信した、セッションの内容をまとめたニュースレター
- ・太田未来創造会議 Web サイト掲載用ニュースレター
太田市 Web サイトに掲載いただいた、全 3 回の内容を取りまとめたニュースレター

1-3. スポーツのある未来の姿（ビジョン）の策定

- ・OTA SPORTS VISION BOOK（印刷用）
- ・OTA SPORTS VISION BOOK（Web 掲載用） ※データ納品のみ
ビジョン策定までの経緯やビジョンの内容、その活用方法についてまとめたビジョンブック
（内容は同一で利用用途によってのみ異なるため、Web 掲載用はデータ納品のみ）
- ・Design Story
ビジョンに関連するデザインの成り立ちや意味合いを解説した内部向け説明資料

2-1. 実施事業の策定・2-2. 実施事業の実現に向けた計画策定

- ・戦略・KPI・中期計画・実施計画
ビジョンを実現するために優先度が高いと考えられる施策をアウター向け・インナー向けに分けて整理した、中期計画及び実施すべき施策をまとめた資料

3-1. 実施事業における価値の試算

- ・OPEN HOUSE ARENA OTA 価値試算
アリーナに関して算出した経済効果と、今後取り組むべき価値算出に関してまとめた資料
- ・OPEN HOUSE ARENA OTA 建設投資効果算出フォーマット ※データ納品のみ
- ・OPEN HOUSE ARENA OTA 観光効果算出フォーマット ※データ納品のみ
経済効果の試算で活用した数字を入れた、群馬県が公開している経済波及効果試算フォーマット
(「OPEN HOUSE ARENA OTA 価値試算」資料内に内容は記載しているためデータ納品のみ)

実施体制

スポーツビジネスに精通し、太田市においても群馬クレインサンダーズを通じたプロジェクトを推進してきた株式会社スポーツマーケティングラボラトリーを主体に、協力事業者として、スポーツを基軸としたまちづくりや場づくりを専門とする株式会社インチャ、対話を通じてスポーツ共創等のプロジェクトを支援する株式会社フューチャーセッションズを加え、3社の強みを活かした形で本プロジェクトを推進してまいりました。

■株式会社スポーツマーケティングラボラトリー

管理責任者：佐川 哲朗（常務取締役 COO・事業本部長）

主任技術者：長谷 直樹（執行役員）

担当者：豊田 紗耶美（シニアマネージャー）

津村 勇宜（マネージャー）

木内 春花（アソシエイト）

■株式会社インチャ

担当者：桜井 雄一郎（代表取締役）

■株式会社フューチャーセッションズ

担当者：田上 悦史（スポーツ事業統括）